

賛同企業 50 社

アイエックス・ナレッジ株式会社
株式会社アイ・オー
株式会社アイ・シー・アール
株式会社アイセス
アイ・ティ・エル株式会社
株式会社ITCS
株式会社アイ・ティ・フロンティア
株式会社アイビス
株式会社アクセス
株式会社アムレット
株式会社影システム
インフォプリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社
ウィンキュラム ジャパン株式会社
株式会社AIT
株式会社エイエステクノロジ
AGSビジネスコンピューター株式会社
株式会社エイチ・シー・シー
株式会社エクスパート
株式会社SRA
株式会社エス・エイ・アイ
エスツーアイ株式会社
エヌアイシー・インフォトレード株式会社
株式会社エヌ・ティ・エル
株式会社エム・アイ・エス
エム・ピー・エス株式会社
江守商事株式会社
Levi Ray & Shoup, Inc. (LRSジャパン)
株式会社オーケーシー
株式会社オネスト
兼松エレクトロニクス株式会社
キャノンソフトウェア株式会社
キョーラクシステムクリエイト株式会社
株式会社クライム
株式会社ケイ・アイ・エス・エス
コクヨS&T株式会社
コベルコシステム株式会社
サビエンス・ソリューション株式会社
株式会社ザ・ヘッド
サンテック株式会社
株式会社CSソリューションズ
株式会社セイエスエシイ
システムソリューションプランニング株式会社
システムデザイン開発株式会社
株式会社ジャパン・テック・システム
株式会社セイノー情報サービス
セブンシステム株式会社
株式会社セントラルソフトサービス
株式会社創和ビジネス・マシンス
株式会社ソフトテックス
ソリューション・ラボ・横浜株式会社
株式会社ソルバック
株式会社ダイアレクティブ

株式会社第一コンピュータリソース
株式会社高木システム
株式会社ティアイクエア
ティアンドラスト株式会社
株式会社テスク
デュポロ販売株式会社
株式会社デルテック
東京日産コンピュータシステム株式会社
トッパン・エムアンドアイ株式会社
株式会社アイリス
日本アバタス株式会社
日本オプティクスシステム株式会社
日本システムケア株式会社
日本情報通信株式会社
日本電通株式会社
ネオアキス株式会社
株式会社ネット・ストリングシステム
林業コンピュータ株式会社
株式会社ビッグコーポレーション
株式会社ビーティス
Vision Solutions Inc.
株式会社ファイブ
株式会社福岡情報ビジネスセンター
株式会社フライム
株式会社フルコム
ベル・データ株式会社
株式会社マイクログラフ
マキマム・アペラビリティ
マジックソフトウェア・ジャパン株式会社
株式会社丸新システムズ
株式会社ミカロ
モジュール株式会社
ユーオス・グループ
株式会社ユーテック
ユニテック情報システム株式会社
株式会社ユニブレーション
株式会社ラッシュ・ジャパン
株式会社東友システムズ
ローソンプラウドウェア ジャパン株式会社
IBIアライアンス
株式会社アイエステクノポート
アルス株式会社
オクシステム株式会社
共栄情報システム株式会社
三和コムテック株式会社
株式会社ネスコ
株式会社ユー・エス・エス
JBグループ
株式会社イグアス
株式会社シーアイエス
JBアドバンス・テクノロジー株式会社
JBエンタープライズソリューション株式会社
JBサービス株式会社
ゼネラル・ビジネス・サービス株式会社
株式会社ソルネット
日本ビジネスコンピューター株式会社
株式会社リード・レックス
ひびきグループ
株式会社大阪エヌエーエス
株式会社オムニサイエンス
株式会社システムトラスト
株式会社ニッポンダイナミックシステムズ

協力
日本アイ・ビー・エム株式会社

私たち111社の パートナーは、 宣言します!

IBM i マニフェスト2 パートナー111社の共同宣言 企業価値の最大化と経営革新へのご支援をお約束します。

● 2009年1月13日に、私たちは自主的に立ち上がり、宣言しました。

私たちは昨年1月13日に、「IBM i マニフェスト」と題する 全面的メッセージ広告を掲載しました。その紙上において、世界同時不況の中で大変な状況に陥りつつある企業の皆様に向けて、先行き不透明な時代なればこそ情報システムの果たす役割の 大きさ、また企業の基幹業務を担い得るサーバーはIBM i⁽¹⁾において他にないことをお伝えし、さらに、IBM i マニフェスト賛同企業は今後も、お客様の企業価値を高める製品・サービス・ソリューションを、IBM i を軸にご提供していくことを誓いました。

● そして21カ月、活動は進展し、さらに大きな協力をを見せています。

私たちはこの間、IBM i の良さをお伝えするための研鑽と 普及活動を、独自に自主的に進めてまいりました。昨秋には、CEO、CIO、SE の方々向けに3種類の 優位性についてのご説明資料を作成しました。今春には、パートナーが集結して作る初の「IBM i 事例データベース」⁽²⁾サイトをオープン、約100事例を一挙に公開し、現在も拡大への取り組みを継続中です。さらに、この日本発の活動は海外にも波及し、今や米国、欧州、豪州においてもIBM i マニフェスト活動が始まっています。

● 環境好転の時機を捉え、今、改めて私たちの変わらぬ熱い決意をお伝えします。

今多くの企業は、厳しい守りの時期をようやく脱し、攻めのビジネスへ転じたように見受けられます。そして、これに呼応するようにIBM i は、クラウドに代表される先進技術の粋を集めた機能を装備し、企業を支えるより強力なプラットフォームへと鮮やかな変身を進めています。私たちはこの時を捉え、改めて、IBM i の輝かしい真価と私たちの変わらぬ熱い決意をお伝えするべく、メッセージ広告を再度掲出することに致しました。さらに仲間も、71社から111社へと飛躍的に増大しました。

● 基幹業務を担うシステムに求められるのは、信頼性・安定性・柔軟性・投資効率です。

企業の基幹業務を担うシステムには、何よりも高い信頼性と安定性が求められます。これらを絶対条件として、断絶に変化していくビジネスに難なく対応し得る柔軟性も欠かせません。さらに、運用に多くの人手を要しない、一度作ったシステム資産はいつまでも継承し続けられるといった高い投資効率も必須となります。これらの要件に、遺憾なく真価を発揮するのが、IBM i なのです。

● 常に最先端のビジネスサーバーとして、揺るぎない存在感を増しています。

IBM i は、初期の設計思想と根幹技術をそのまま引き継ぎ、既に20年以上の歴史を持っています。この隠すべき事実に加え、ときどきの要請に呼応して最新技術を吸収し続け、革新を重ね、常に最先端のビジネスサーバーとして世の中に存在してきたという他に例のない、驚くべき特徴も備えています。単一モデルとして世界最大規模のユーザー数、日経コンピュータ「顧客満足度調査」の「ミドルレンジサーバー」部門で13回連続第1位⁽³⁾などの輝かしい記録が、それを如実に示しています。そして、このような特質を備えているがゆえ、変化への不断の対応が求められている今、まさに企業に不可欠なサーバーとして存在感を増していると、私たちは確信しています。

● IBM i を軸に、総力を挙げてご支援していきます。

私たち111社のメンバーは、これからもIBM i を軸に、お客様の企業価値を高める製品・サービス・ソリューションをお届けしてまいります。それと同時に、お客様ご自身の企業価値を高める取り組みを、本日ここに共同宣言した各社が、総力を挙げてご支援させていただくことを誓います。

2010年10月

*1 日本アイ・ビー・エム株式会社の POWER プロセッサ搭載サーバー「Power Systems」上で稼働する OS の一つ。従来のミドルレンジ・サーバーである AS/400 や System i は、2008 年に Power Systems へ統合された。

*2 <http://www.ibmib.org/> 約100社のユーザー参加で運営。

*3 日経コンピュータが1994年より、ほぼ毎年行っている調査。最新の「第15回 顧客満足度調査」は、日経コンピュータ2010年8月18日号に掲載。

IBM i マニフェストの最新情報は、Webサイトでご覧ください。検索 IBM i マニフェスト

IBM i マニフェストの歩み

2009年	日本経済新聞にメッセージ広告を掲載
1月	第1回「アドバンス・テクノロジー」分科会(以下、会議)。
3月	7つの分科会を設立。以降、2010年10月までほぼ毎月、計17回の会議を開催
8月	日本 IBM 主催イベントへ参加
10月	第20回 ISUC でメンバーによるパネルディスカッション
2010年	第9回会議。本年度の活動内容を決定。
1月	分科会を以下の5つに再編。
	- IBM i マニフェスト2実行分科会
	- 優位性メッセージ作成・発信分科会
	- イベント・セミナー実行分科会
	- IBM i 事例データベース運用分科会
	- IBM i マニフェスト活動活性化分科会
3月	IBM i 事例データベース サイト、オープン ⁽²⁾
7月	独自セミナーを主催
10月	第21回 ISUC へ出席。
	パネルディスカッション等に参加



[第2章]

IBM i マニフェスト実行委員会
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷1-20-3-203
TEL.03-6447-2681
FAX.03-6447-2684

IBM i マニフェスト ホームページ
www.imagine.co.jp/foru

運営・制作協力
アイマジン株式会社
www.imagine.co.jp

IBM は、
International Business Machines Corporation
の米国およびその他の国における商標です。